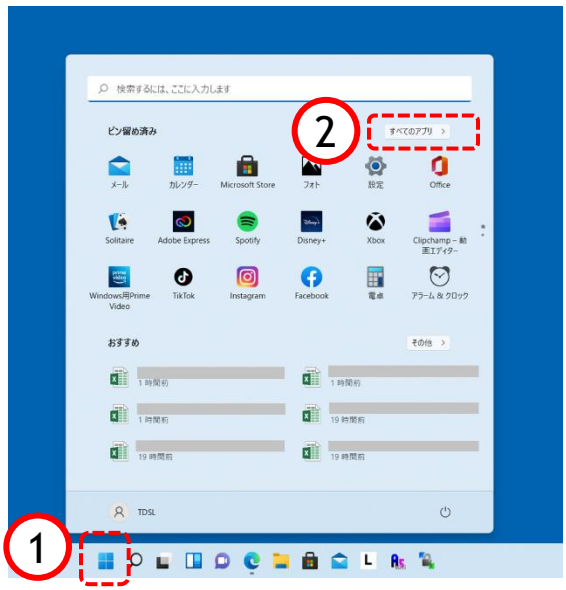
入札情報サービスシステムで仕様書のダウンロードができない場合の設定について

入札情報サービスシステムのダウンロード認証画面で、パスワードを入力して「認証」ボタンを押しても画面が変わらない場合、次ページからの
「１．信頼済みサイトの登録」および「２．ポップアップブロックの設定」を実施してください。

1.信頼済みサイトの登録

Microsoft Edge（Chromium版）の使用時に、ポップアップブロック、ファイルのダウンロードがブロックされると、電子入札システムが正常に動作しないことがあります。
インターネット オプションより、「信頼済みサイト」に奈良県公共工事等電子入札システムのサーバアドレス情報を登録することにより正常に動作するように設定します。

Windows11の場合

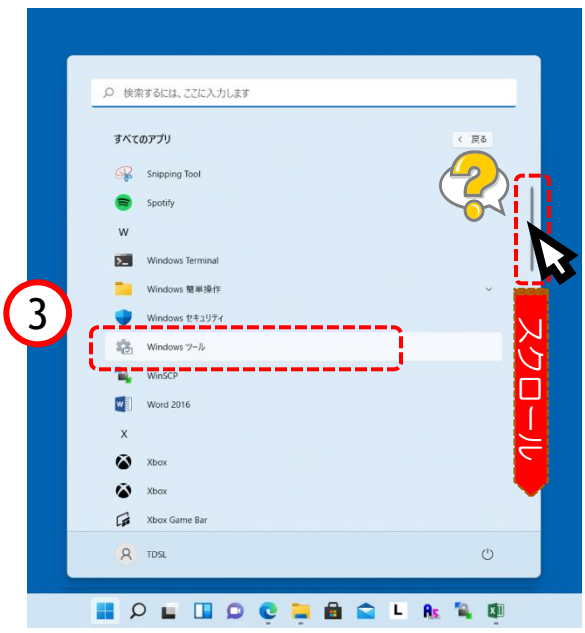


手順①

以下の手順で、コントロールパネル画面を開きます。

①「スタート」をクリックします。

②「すべてのアプリ ＞」をクリックします。



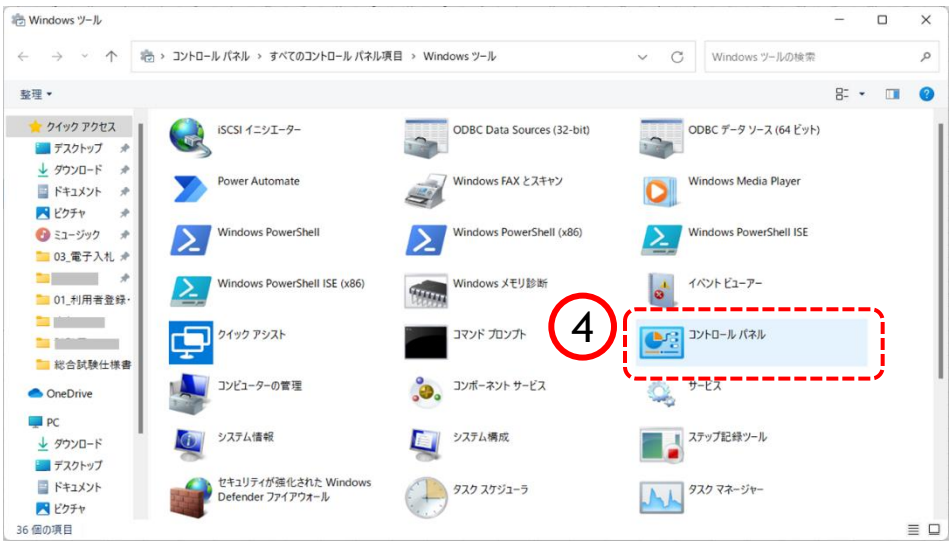
手順②

③「Windowsツール」をクリックします。

下に移動する場合は、メニュー右端に

マウスを当てることで、

スクロールバーが表示されます。スクロールバーをクリックした状態で下に移動させてください。



手順③

Windowsツール画面が表示されます。

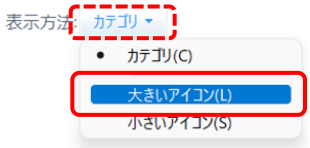
④「コントロールパネル」をクリックします。

手順④

すべてのコントロールパネル項目画面が表示されます。

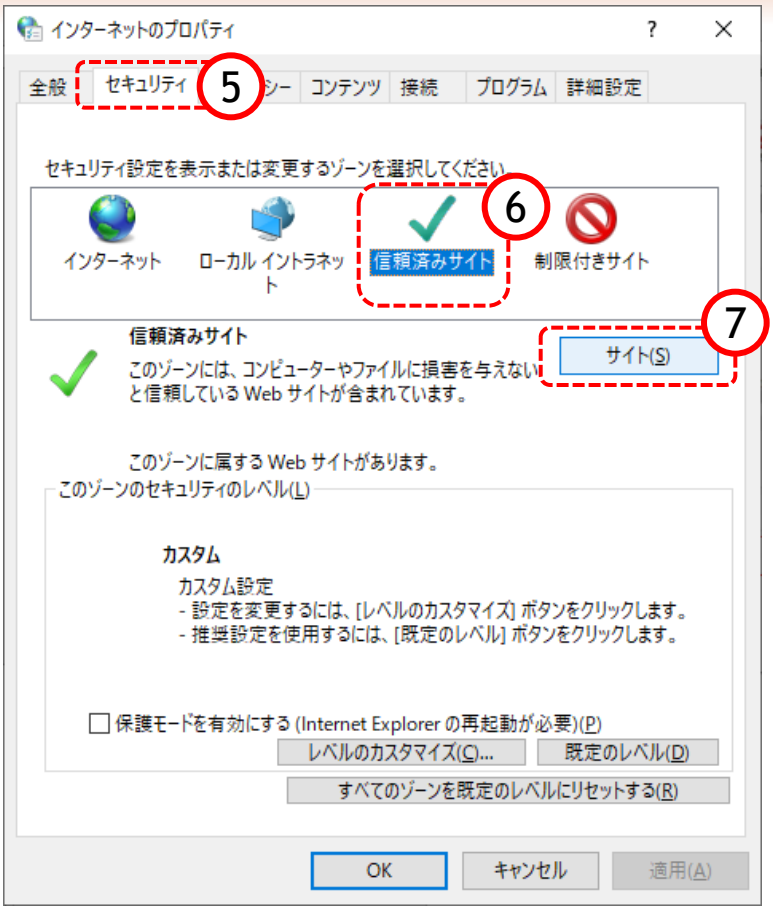
⑤「インターネットオプション」をクリックします。

コントロールパネルの表示が左の画面と違う場合は、



表示方法「カテゴリ▼」をクリックして、
「大きいアイコン」を選択してください。

以降のインターネットオプションの操作は、次ページへお進みください。



手順③

インターネットのプロパティ画面が表示されます。

⑤「セキュリティ」をクリックします。

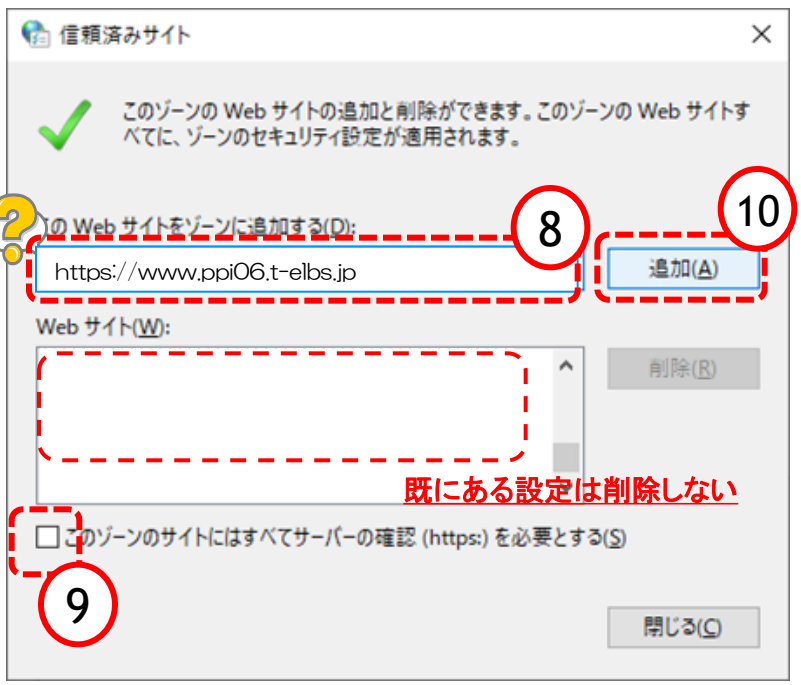
⑥「信頼済みサイト」をクリックします。

⑦「サイト」ボタンをクリックします。

追加していただくアドレス

入札情報サービスシステム用： http://www.ppi06.t-elbs.jp

↑数字のゼロ



手順④

信頼済みサイト画面が開きます。

⑧『このWebサイトをゾーンに追加する』のテキスト入力欄にアドレスを入力します。

入力するアドレスは

https://www.ppi06.t-elbs.jp

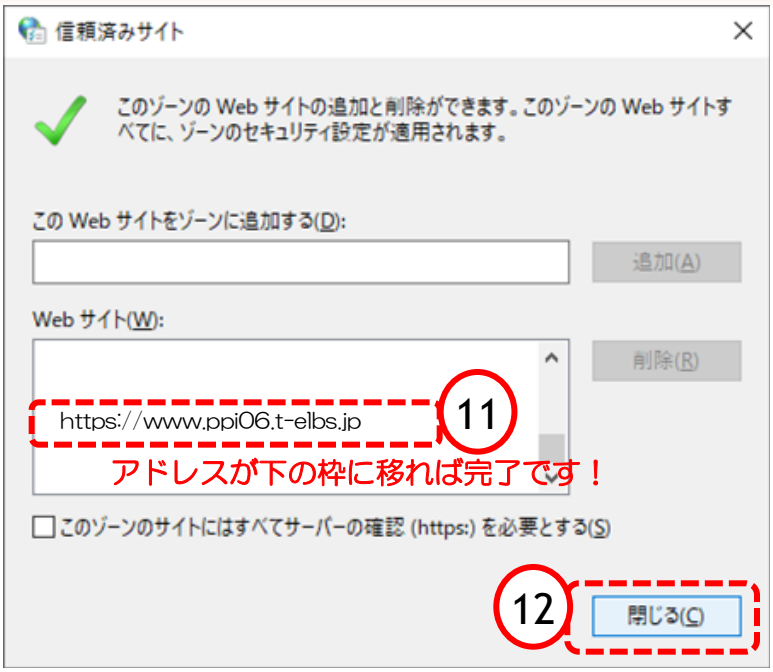
です。

⑨『このゾーンのサイトにはすべてサーバの確認（https）を必要とする』のチェックを外します。

⑩「追加」ボタンをクリックします。

『このWebサイトをゾーンに追加する』のテキスト欄に何か文字が入っている場合は？

削除してから入力を行ってください。
『Webサイト』欄にあるアドレスを削除する必要はありません。

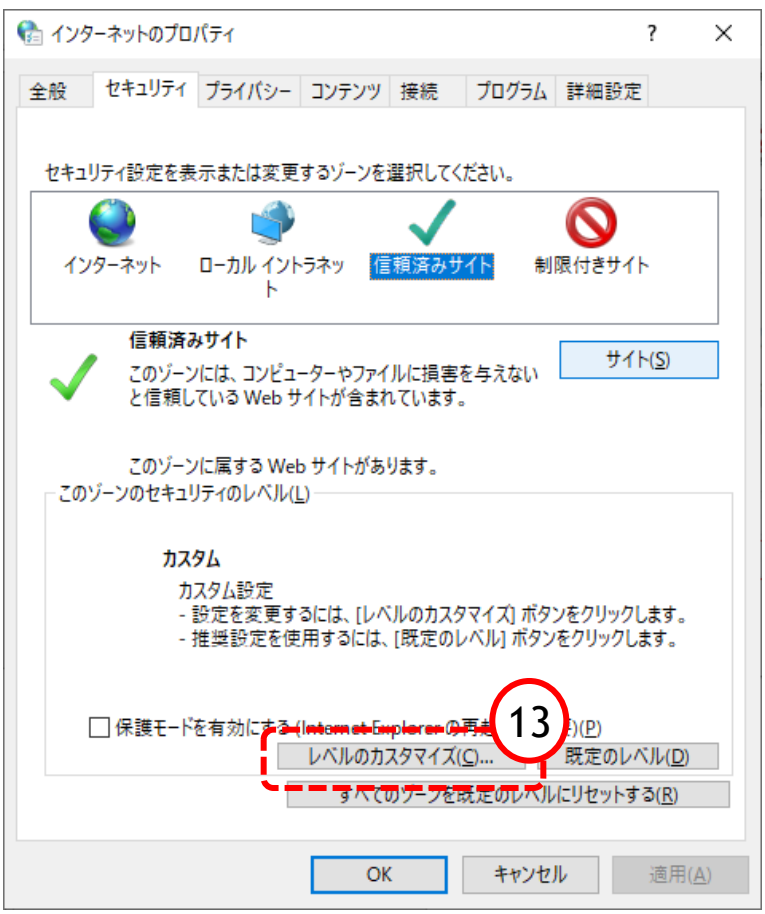


手順⑤

⑪『Webサイト』の大きな枠に入力したアドレスが入ります。

以上でアドレス登録は終わりました。

⑫信頼済みサイト画面の「閉じる」ボタンをクリックし、信頼済みサイト画面を閉じます。



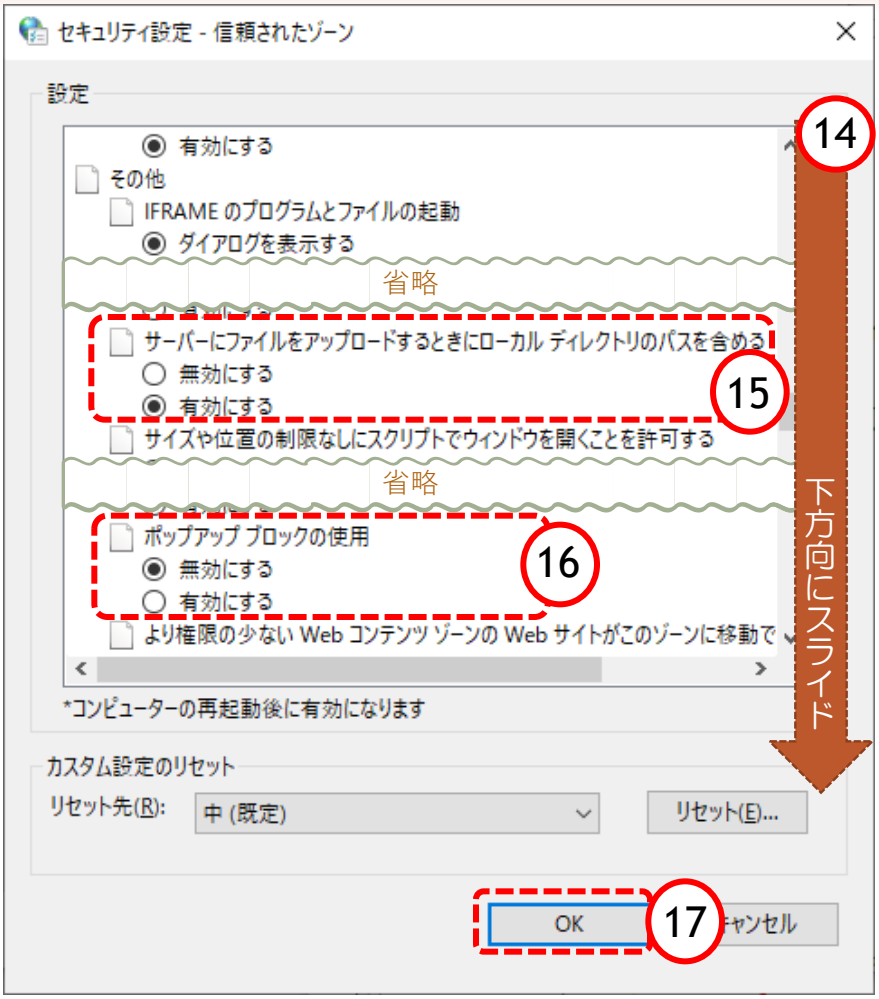
手順⑥

インターネットオプション画面に戻りますので、続けて「信頼済みサイト」に対する詳細な設定を行います。

⑬「レベルのカスタマイズ」をクリックします。

インターネットオプション画面を閉じてしまった場合は？

手順①の要領で「インターネットオプション」の画面を開きます。



手順⑦

セキュリティ画面に戻りますので、続けて「信頼済みサイト」に対する詳細な設定を行います。

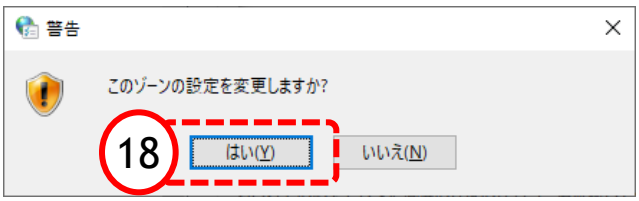
⑭下方向にスライドさせ『その他』という項目を表示させます。

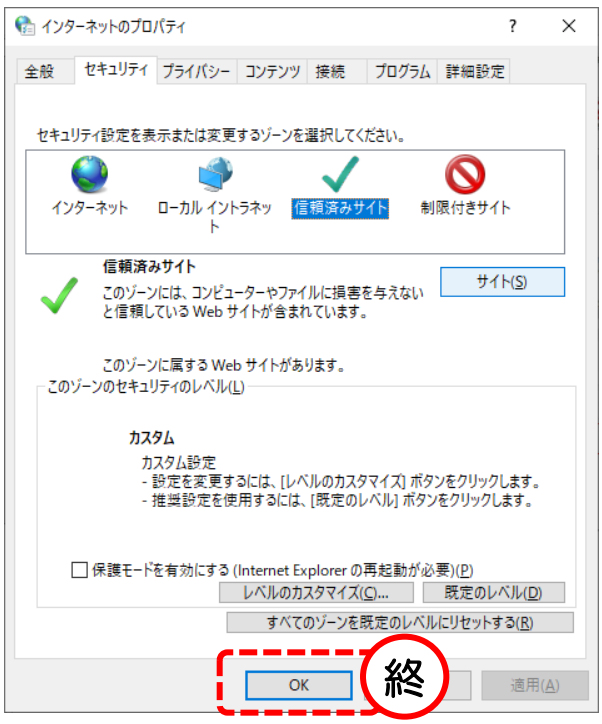
『その他』の中の2項目を設定します。

⑮サーバーにファイルをアップロードするときにローカルディレクトリのパスを含める
→「有効にする」に設定

⑯ポップアップブロックの使用
→「無効にする」に設定

⑰「OK」ボタンをクリックします。





手順⑧

⑱警告画面が出る場合「はい」を選択します。

最後にインターネットオプション画面の「OK」ボタンをクリックし、終了します。

以上で信頼済みサイトの登録は終了です。

2.ポップアップの許可設定

ポップアップブロックが有効になっていると、システムが正常に動作しない場合があります。
この章では、ポップアップを許可するためのサイトアドレス登録方法を説明します。
ポップアップを許可するためには以下のアドレスを登録します。

追加していただくアドレス

[*.]t-elbs.jp

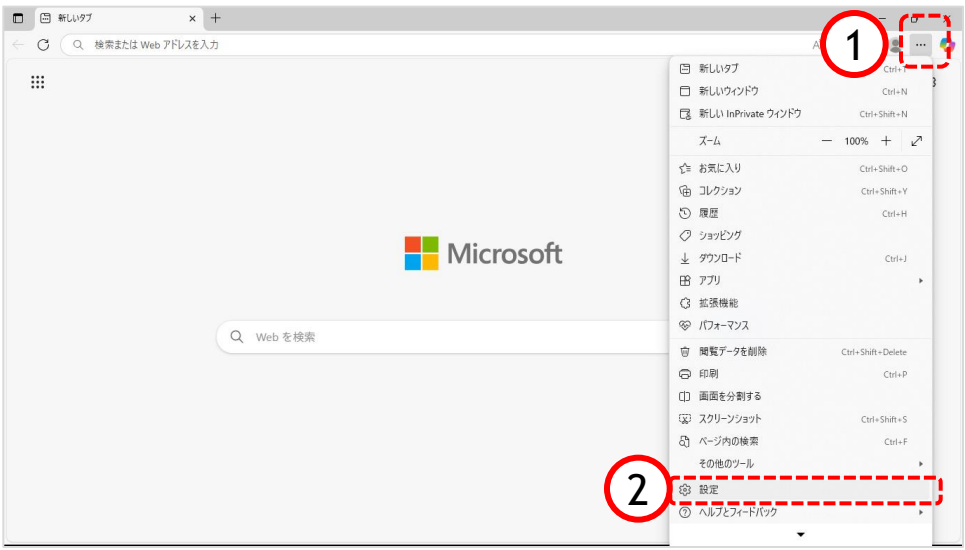
↑アスタリスク

「［」は左角カッコ
（「む」の上のキーから入力可能）
「＊」はアスタリスク
（Shiftキー+「け」の同時押しで入力可能）
「］」は右角カッコ
（「む」のキーから入力可能）

※上記の文字はいずれも半角で入力してください。

半角、全角切り替えキー

キーボードのキー配列図（一部抜粋）



手順①

以下の手順で、
Microsoft Edge画面から設定画面を開きます。

①ウィンドウ右上の「…」ボタンをクリックします。

②「設定」をクリックします。

手順②

設定のプロファイル画面が表示されます。

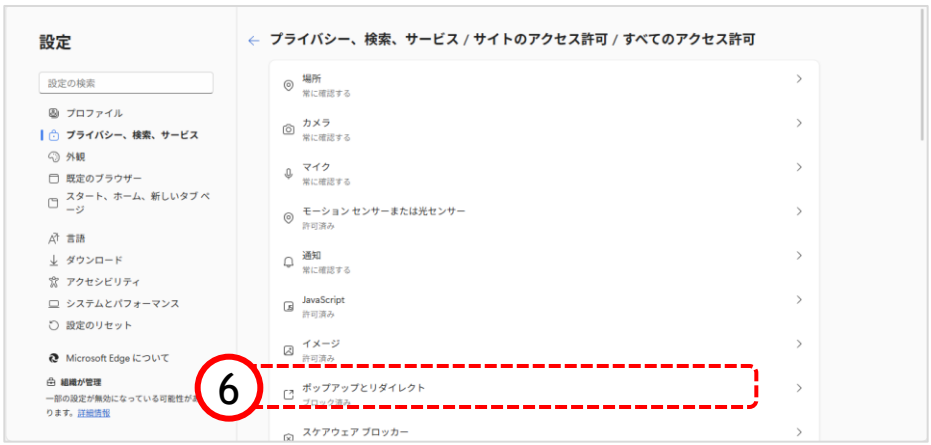
③「プライバシー、検索、サービス」をクリックします。

④「サイトのアクセス許可」をクリックします。

手順③

サイトのアクセス許可画面が表示されます。

⑤「すべてのアクセス許可」をクリックします。



手順④

すべてのアクセス許可画面が表示されます。

⑥「ポップアップとリダイレクト」をクリックします。

手順⑤

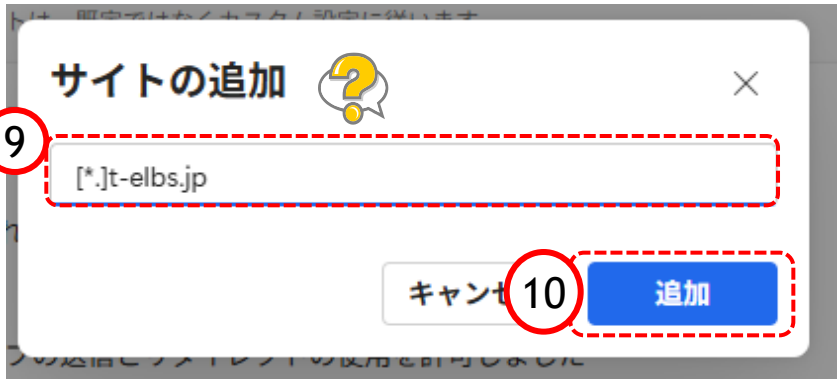
ポップアップとリダイレクト画面が表示されます。

⑦『ブロック（推奨）』欄のスイッチをオンにします。

オン

オフ

⑧『許可』欄の「追加」ボタンをクリックします。



手順⑥

サイトの追加画面が表示されます。

⑨『サイトの追加』欄のテキスト入力箇所にアドレスを入力します。

入力するアドレスは、

[*.]t-elbs.jp

です。

「［」は左角カッコ
（「む」の上のキーから入力可能）
「＊」はアスタリスク
（Shiftキー+「け」の同時押しで入力可能）
「］」は右角カッコ
（「む」のキーから入力可能）

※上記の文字はいずれも半角で入力してください。

半角、全角切り替えキー

キーボードのキー配列図（一部抜粋）

［：左角カッコ

＊：アスタリスク

］：右角カッコ

⑩「追加」ボタンをクリックします。

手順⑦

ポップアップとリダイレクト画面に戻ります。

⑪ 『ポップアップの送信とリダイレクトの使用を許可しました』欄に入力したアドレスが表示されていることを確認します。

⑫ 右上「×」ボタンをクリックし、Windowsの設定画面を閉じます。

以上でポップアップの許可設定は終了です。